



サフラン便り

第64号 25年8月15日発行

発行：佐賀県薬剤師会女性薬部会
佐賀市本庄町大字本庄 1269-1
TEL:0952-23-8931 FAX:0952-23-8941
<http://www.sagayaku.or.jp/josei/index.html>

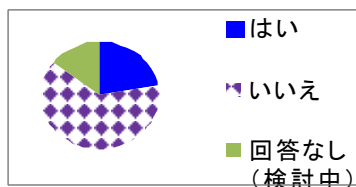
佐賀県版お薬マイバッグいかがでしたか？

薬剤師も環境問題に目を向けようという主旨で、試行錯誤で作上げたエコバッグです。6月に各薬局に見本として送付いたしました。その時のアンケートの結果を集計しましたのでご報告いたします。 回答率 38% (総送付薬局数 520 中 200 薬局より回答いただきました 7/25 日現在)

1、今まで「マイバッグ・ノリ袋運動」をされていませんか？



2、「佐賀県版お薬エコバッグ」を採用されますか？



採用するとお答え頂いた方は地球環境のことを考えて。緊急時におくすりがある場所がわかるから。との意見がありました。いいえの方はエコの意識が高い方はすでにエコバッグを持ってこられているから。このエコバッグを買って頂いても継続して持ってきていただけるかどうかわからないから。などの意見がありました。

3、 価格については少し高いが57%妥当38%という結果でした。

4、 素材 大きさについてはいろいろな意見を頂きました。

お薬手帳を入れるポケットがほしい。口を閉じるようなのがいい。大きさがいろいろあった方がよい。他の人と間違わないように色をいくつかつくってほしい。年配の方にも薬が入っているとわかるようなデザインがいい。くすりとわからないようなデザインがいい。などなど

このバッグのデビューは9月の丸山大会のコングレスバッグです。まずは使ってみてください！！

日本女性薬剤師会学術講演会に行ってきました 星薬科大学 6月16日

「未来世代への警鐘と新たな薬への期待」をテーマに以下の講演がありました。

- 1、新しい医薬行政の展開
- 2、若者の薬物乱用を防ぐために薬剤師にできること
- 3、薬物依存症からの回避と援助
- 4、ヒトiPS細胞の創薬応用

薬物乱用に関してはいわゆる脱法ドラッグだけでなく処方薬の乱用が問題となっているとのこと。それを食い止めるのは私たち薬剤師です。向精神薬、安定剤の連用に要注意です。

第5回女性薬剤師交流会を行いました

薬局、病院勤務の女性薬剤師29名に参加頂きました。講師に長崎県から手嶋敏先生をお招きして「食」の講演を頂き、美味しいお昼を食べながら交流を深めることが出来ました。

食事後はアロマでリフレッシュ！
日頃の疲れを癒し明日からの活力を頂きました。



多数のご参加ありがとうございます！！
ございました！！



最後に皆様にアンケートを頂きました。その一部をご紹介します。

- いろいろな先生方にパワーをもらいました。
- より多くの女性の方に参加して頂きたいと思いました
- 今日の講演内容を日常に生かしたいと思います。

終了時間がはじめにお知らせしていた時間と変わっていました。大変ご迷惑おかけしました。ここでお詫び申し上げます。

第75回九州山口薬学大会

女性薬剤師分科会 佐賀市文化会館 リハーサル室 9月16日(月・祝) 9:00~11:00

テーマ 男女共同参画社会推進のために薬剤師ができること

基調講演 1 薬局の現場から見える男女共同参画の課題

～一人でできること、みんなと一緒にだから、できること～

講師：北島 悦子先生 カイドー薬局大和店管理薬剤師

国立大学法人佐賀大学男女共同参画推進委員 佐賀県立総合看護学院講師(男女共同参画担当)

各県からの発表

- 県薬の役員、代議員等の女性の比率からの考察 大分県 安東 洋子先生
- 女性の健康支援セミナーについて 鹿児島県 宮之原 麻里先生
- 病院勤務薬剤師の卒業後の実態 熊本県 永吉 ハルカ先生
- 保健所の健診活動において女性薬剤師ができること ～妊婦・授乳婦健診への参加～
沖縄県 村田 美智子先生
- 佐賀県薬剤師会会員における役員の男女の比率 佐賀県 三橋 博子先生

ちょっと一言

空を見上げると、真っ青な空と真っ白い雲。小学生の頃、夏休みのラジオ体操をしながら見上げた空の色そのものです。あの頃は何を考えていたのかな？こんなに暑かったっけ？ラジオ体操をするにも気合を入れないと動けない昨今。外に遊びに行くたびに、母から、熱射病に気を付けてと言われていたのが懐かしく思い出されます。今日もやっぱり暑い日ですが、人に言うばかりでなく、自分も水分補給してもうひとがんばりしようっと。

(唐津支部 杉岡祐子)

女性薬剤師部会 HP 更新しました！